

平成29年度 第2学年 前期授業アンケート 分析表

現代文B	多くの生徒が熱心に取り組んでいる。文章を深く理解し、自分の言葉で表現し合う活動を通して、人の在り方や世の中の様々な事象についての着眼点を学んでいる。今後も、言葉一つ一つにこだわり、さらに深い思考や表現ができるように指導していきたい。
古典B	多くの生徒が予習や復習に励んでおり、読解力が高まりつつある。多読や精読を通して、時代背景や当時の風習等についても学ぶことで、古典を学ぶ楽しさと意義を実感している。さらに学習の質を高め、教養のある人間として成長できるように指導していきたい。
世界史A	授業に対する姿勢は概ね良好であり、授業の内容・難易度などに対しても良好な意見が見られた。一方で、進度や説明については改善する余地がある。教材研究や授業方法の改善などを行い、生徒が興味関心を持って臨める授業に努めたい。
世界史B	授業に対する姿勢は良好であり、授業の難易度・進度などについても肯定的意見が多かった。世界史への興味関心が高まったと回答している生徒も多く、今後もこうした生徒の期待に応えるべく、教材研究や授業方法の改善などを行っていきたい。
日本史A	授業の内容・進度・難易度などに対してはある程度満足をしているという結果であった。A科目という特性上、歴史そのものの魅力を伝えることや、思考・資料活用の技能・表現法などを高めていく授業を意識していきたい。
日本史B	授業に対する姿勢は概ね良好であり、授業の難易度・進度などは適切であるという回答が多かった。一方で、授業の深さや興味関心の高まりといった面では改善の必要があり、教員一同授業研究を重ねて、生徒の学習意欲を高めていきたい。
地理A	授業の進度や難易度の面では概ね肯定的な評価であったが、興味・関心を引き出す点で、まだ改善の余地がある。少人数での授業であるため、グループ学習をはじめ教材の精選や教授法などの面で工夫していきたい。
地理B	昨年以上にグループ学習等を取り入れた学習を増やすことができた。授業のわかりやすさ・進度などは肯定的な意見多くみられた。授業内容についての理解がさらに深まるよう、今後もさらに生徒たちの知的好奇心に応えうる授業づくりに努めていきたいと思う。
倫理	「精神」・「理性」等、哲学特有の抽象的な言葉が多いが、生徒は、授業を通して自分の生き方なり方を意識しながら学習に取り組んでいることが伺える。引き続き、学習に対する意欲関心が高まるような授業展開に努めたい。
数学Ⅱ	高校での授業のペースに慣れてきた部分と自分自身が学習の主体であるという自覚が出てきた生徒が増えてきた。1年次に比べ内容的に難しいことを要求される科目であるため、生徒が自ら学習に向えるような支援を実践したい。
数学B	高校での授業のペースに慣れてきた部分と自分自身が学習の主体であるという自覚が出てきた生徒が増えてきた。多くの生徒が困難を感じる分野である。予習・復習の徹底を図り、生徒の理解に沿った指導を心がけたい。
物理	進度、難易度ともに肯定的な生徒が多い。難しいと回答している生徒は、論理的な思考ができていないと思われる。難しくてもじっくりと考えることができる思考力を育成することも必要であり、実験や観察等を工夫し、関心が高まるような授業展開をしていきたい。
化学基礎	概ね良好な評価であった。予習・授業・家庭学習のリズムが定着するような指導を引き続き行いたい。実験や演習を取り入れることで、化学に対する興味関心・学習意欲の向上につながったと感じる。今後も思考力を問うような効果的な実験ができるよう研究に努めたい。
生物	授業内容・進度などは概ね良好だが、興味関心を高めるよう改善する必要がある。実験観察や教材提示の方法を工夫するなど授業改善に取り組んでいきたい。
実践 生物基礎	難易度や進度に関しては概ね良好な評価である。一方、授業を通じて、もっと科目の内容に触れてみたいと感じるよう、興味関心を高める授業を工夫していく必要がある。
地学基礎	進度、難易度ともに多くの生徒が肯定的に回答している。今後もグループ学習や探究活動を適切なタイミングで実施し、生徒の理解が進むようにしたい。また、地学は自然災害や防災など生活に直結した科目であるので、身近な話題も取り入れながら授業を進めていきたい。
コミュニケーション英語Ⅱ	ほぼすべて英語で授業を行い、ペア・グループ活動等、授業内のコミュニケーション活動に多くの生徒が意欲的に取り組んでいる。英語学習への意識が高まっており、今後も意識を高く持ち集中して取り組める授業となるよう工夫を続けたい。
英語表現Ⅱ	ほぼすべて英語で授業を行い、多くの生徒が前向きに英語での表現活動に取り組んでいることがわかった。ペア・グループでの表現活動の後、自分の考えをまとめ英語で作文を書いているが、語彙力や文法事項などまだ未熟な部分もあり、家庭学習に取り組ませたい。
保健体育	大半の生徒が授業に集中して取り組んでおり、進度・難易度についても適正である。授業は週2回ではあるが、技能・体力の向上が見られる生徒が約半数いる。選択制授業の充実を図り、3年生の男女共修選択制授業へのよい準備期間となるよう働きかけていきたい。